

中干し時期到来!

**生育量は十分な圃場が多い！**  
**既に作溝・中干しが始まっています！**  
**6月20日を目安に迷わずに作溝・中干し開始！**

### 1 6月19日現在の生育診断圃の生育状況

品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	残存アソモニア 態窒素 (mg/100g乾土)
はえぬき 酒田市荻島 5/10移植	本年	41.2	600	9.0	42.0	9.9
	前年	34.2	560	8.4	40.6	4.8
	平年	37.2	609	8.2	41.7	3.4
	平年比	111	99	+0.8	+0.3	+6.5
つや姫 酒田市漆曽根 5/11移植	本年	41.9	485	8.4	40.3	3.4
	前年	36.2	356	6.7	35.2	5.3
	平年	36.8	419	7.7	40.3	4.2
	平年比	114	116	+0.7	0.0	-0.8
雪若丸 酒田市前川 5/9移植	本年	33.1	628	8.5	46.0	2.9
	前年	28.8	461	7.8	45.5	4.8
	平年	32.6	523	8.4	44.8	-
	平年比	102	120	+0.1	+1.2	-

6月は高温となり、生育量が十分に確保された圃場が多くなっています。

中干し開始の目安となる茎数は下表のとおりですが、やや生育が小さく感じる圃場であっても、有効茎数の8割に達している圃場が大半です。葉数も有効茎決定期である8.5葉に達して来ており、管内全域で作溝・中干しを開始する時期を迎えています。

表 中干し開始の目安となる茎数（有効茎数の80～90%）

品種		はえぬき	ひとめぼれ	雪若丸	つや姫
m <sup>2</sup> 当たり (本/m <sup>2</sup> )		430～490	400～450	460～520	350～400
株当たり	70株/坪 (21.2株/m <sup>2</sup> )	20～23	19～21	22～25	17～19
	60株/坪 (18.2株/m <sup>2</sup> )	24～27	22～25	25～29	19～22

茎数を1本でも多くしたいと思うがあまり、中干し開始の適期を逃してしまう事例が以前から目立ちます。中干し開始が遅れると、無効分けつの発生、穂肥時の葉色が濃い、籾数過剰・登熟不良でくず米増、秋に田が乾かない等、とにかくデメリットばかりです。

近年、特に登熟期間中の高夜温により、稲の登熟には負担がかかっています。暑い夏を乗り切る根を張り巡らせ、適正な籾数にコントロールして良好な登熟となるよう、今、迷わずに、速やかに作溝・中干しを開始しましょう！

